一関工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	保健体育Ⅱ

科目基礎情報

科目番号	0048	科目区分	一般 / 必修
授業形態	実技	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	一般科目	対象学年	2
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	最新保健体育/COLOR WIDE SPORT		
担当教員	高野 淳司		

到達目標

①各種教材を通して運動欲求を十分に満たしながら、多くのスポーツを楽しめる技能を身に付けることができる。
②基本をしっかり身につけ、安全管理といたわりの態度を養うことができる。
③保健に関する知識を理解することができる。

【教育目標】B,E

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
①多くのスポーツを楽しめる技能を身に付けることができる。	多くのスポーツを楽しめる技能を高く身に付けることができる。	多くのスポーツを楽しめる技能を身に付けることができる。	多くのスポーツを楽しめる技能を身に付けることができない。
②基本を身につけ、安全管理といたわりの態度を養うことができる。	基本を身につけ、安全管理といたわりの態度を高く養うことができる。	基本を身につけ、安全管理といたわりの態度を養うことができる。	安全管理といたわりの態度を養うことができない。
③保健に関する知識を理解することができる。	保健に関する知識を高く理解することができる。	保健に関する知識を理解することができる。	保健に関する知識を理解することができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	身体的に発育期にあることを考慮し、各種教材を通して運動欲求を十分に満たしながら、多くのスポーツを楽しめる技能を身に付ける。また新たな種目については、基本をしっかり身につけ、安全管理といたわりの態度を養う。保健に関する知識を理解する。
授業の進め方・方法	・服装や体育館用シューズは学校指定のものを身につける。 ・実技実施不可能の学生に対し、見学者として考慮することがある。 ・安全については常に心がけ、怪我のないよう留意する。
注意点	【事前学習】 授業項目に対応する教科書・参考書の内容を事前に読んでおくこと。また、前回の学習内容についての確認をしておくこと。 【評価方法・評価基準】 保健体育の成績はスキルテスト等(70%)、学習状況「活動量・態度・姿勢」(30%)で評価する。詳細は第１回目の授業で告知する。種目別、教材別に到達スキルを設定し、達成度の程度を評価する。総合成績60点以上を単位修得とする。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	オリエンテーションを行う。
		2週	体力テスト	体力テストを行い、自己の身体的特徴を把握することができる。
		3週	体力テスト	体力テストを行い、自己の身体的特徴を把握することができる。
		4週	体力テスト	体力テストを行い、自己の身体的特徴を把握することができる。
		5週	体力テスト	体力テストを行い、自己の身体的特徴を把握することができる。
		6週	陸上（跳躍）	三段跳び、走り高跳びを修得し、記録に挑戦することができる。
		7週	陸上（跳躍）	三段跳び、走り高跳びを修得し、記録に挑戦することができる。
		8週	陸上（跳躍）	三段跳び、走り高跳びを修得し、記録に挑戦することができる。
	2ndQ	9週	陸上（跳躍）	三段跳び、走り高跳びを修得し、記録に挑戦することができる。
		10週	陸上（跳躍）	三段跳び、走り高跳びを修得し、記録に挑戦することができる。
		11週	器械運動	個に応じたマット運動および、跳び箱の技を習得し演技することができる。
		12週	器械運動	個に応じたマット運動および、跳び箱の技を習得し演技することができる。
		13週	器械運動	個に応じたマット運動および、跳び箱の技を習得し演技することができる。
		14週	器械運動	個に応じたマット運動および、跳び箱の技を習得し演技することができる。
		15週	器械運動	個に応じたマット運動および、跳び箱の技を習得し演技することができる。達成度の点検を行う。
		16週		
後期	3rdQ	1週	トレーニング	効果的なトレーニングの方法、理論を理解することができ自主的に実施することができる。
		2週	トレーニング	効果的なトレーニングの方法、理論を理解することができ自主的に実施することができる。

		3週	トレーニング	効果的なトレーニングの方法、理論を理解することができ自主的に実施することができる。
		4週	トレーニング	効果的なトレーニングの方法、理論を理解することができ自主的に実施することができる。
		5週	バレーボール	集団戦術を機能させる練習が実践できる。ルールおよび審判法を理解することができる。
		6週	バレーボール	集団戦術を機能させる練習が実践できる。ルールおよび審判法を理解することができる
		7週	バレーボール	集団戦術を機能させる練習が実践できる。ルールおよび審判法を理解することができる
		8週	バレーボール	集団戦術を機能させる練習が実践できる。ルールおよび審判法を理解することができる
	4thQ	9週	バレーボール	集団戦術を機能させる練習が実践できる。ルールおよび審判法を理解することができる
		10週	バスケットボール	個人技能と集団的技能から簡易ゲームまでを修得することができる。
		11週	バスケットボール	個人技能と集団的技能から簡易ゲームまでを修得することができる。
		12週	バスケットボール	個人技能と集団的技能から簡易ゲームまでを修得することができる。
		13週	バスケットボール	個人技能と集団的技能から簡易ゲームまでを修得することができる。
		14週	保健	薬物の乱用、喫煙の害について理解する。
		15週	保健・まとめ	思春期から中高年期までの健康について理解する。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	スキルテスト点	学習状況	合計
総合評価割合	70	30	100
総合評価	70	30	100